

日本書店商業組合連合会「全国小売書店経営実態調査報告書」

- ・2015年7月調査
- ・「学校図書館、公立図書館に納入していますか」
はい 798件 66.9% いいえ 370件 31.0%

「書店経営者の生の声」に出されている図書館についての意見 約20件

- ・当店では、高校図書館へ納入していますが、県立高には5%以上の値引。競争のため、見積書を提出し、受注するという仕様です。請求は1ヶ月分まとめて30日後に銀行振込となります。
- ・学校図書館へ納入していますが、入札制になって利益が減ってきています。
- ・岐阜県では学校図書館が入札制になってキビシイです。
- ・TRCの参入により、市内小中学校や公共図書館への営業が無い情況下、TRC 対抗策として何かアイデアがありましたら、教えて頂きたく存じます。
- ・装備付きで本を納入する TRC の販売方法に対する方策を考えたい（例：装備しなくてもいいように本を作ることはできないかなど…）
- ・高校などメーカー直が多いし、小中学校図書室も（公共図書館同様）TRC となり、当店でなく、書店組合が歩をもらう形となっている。地産地消的に地元書店活用をもっともっとアピールしていきたいし、していただきたい！
- ・図書館納入に関して、書店の図書装備のサービスは、何とかならないかと思う。
- ・図書館は流通センターが指定管理者の為、学校図書館の納品があやうい。
- ・TRC が図書館や学校図書館に侵入し、地元書店の首を締めています。
- ・学校、図書館等が TRC に地元なのにとられている。
- ・高校・市立図書館等（主に雑誌）での販売が主です。
- ・市立学校図書館へ入札のため3社で見積する。
- ・図書館、学校等は大手書店に取られてしまった。正味で差がつけられては打ち出来ない。
- ・官公庁、図書館等の入札を速やかに撤廃し、組合として一本化、各地区に割り振るなり、組合主導で契約をとりまとめて頂きたい。再販制のもとに薄利のものを更に値引きする現状を打開して欲しいと願います。
- ・学校図書館納入は見積入札です。2割以上割引する店がありますので。
- ・市内の学校、公共図書館の納入は、入札制度で市内3店共に原価すれすれの入札で商売になりません。
- ・ツタヤ図書館に代表される新しい動きに対し、情報の収集と配信を望む。地方だとあまり情報が少なく、対応が後手を踏んでしまう。
- ・国立国会図書館マークの普及推進活動について。現在、公共図書館に進出著しい TRC の牙城を突き崩すには、国会図書館マークを全国に普及させて統一することが「カギ」です。従って、是非普及推進活動を実らしてもらいたいものです。
- ・ジャパンマークの無料化
- ・図書館に対して、ベストセラーの複数購入の禁止や新刊の3ヶ月購入禁止を訴えるべきだと思います。
- ・各自治体では図書館運営で指定管理者制度を導入するところが増えており、九州のある市ではCCCが管理者となって全国的に話題となった。この問題を日書連として組合員にもっと広報すべきだと思う。今わが市でも TRC が一部納入をしています。TRC 経由で納品しても、とても商売とはいえない利益で、もし公募が現実のものとなった場合、他社が指定管理者となりますと、図書館に対しての納入は0となります。一書店では対応できないことを日書連で指導していただきたいと思います。
- ・公共図書館に関しては図書館流通センターに雑誌以外ほとんど直接取引が多い。当店は手数料のみだが、それも現在はなくなった。
- ・TRC をなんとかして。各学校の図書も全部 TRC、児童図書のカタログ全然意味がない。